

信州大学医学部附属病院 整形外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2018年 8月 7日

「リウマチ頸椎病変に対するコンピュータ支援頸椎再建術の長期成績」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4126
研究課題名	リウマチ頸椎病変に対するコンピュータ支援頸椎再建術の長期成績
所属(診療科等)	運動機能学教室(整形外科)
研究責任者(職名)	高橋 淳(准教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2019年8月5日
研究の意義、目的	信州大学医学部附属病院整形外科で行った、リウマチ頸椎病変に対するコンピュータ支援頸椎再建術の長期成績を明らかにすることを目的とした研究で、手術時の固定法・固定範囲また再手術のリスクを明らかにすることに貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2004年1月1日から2006年6月30日の期間に当院でリウマチ頸椎病変について頸椎手術を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、術後成績と再手術の有無について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 高橋 淳(整形外科・准教授) 電話:0263-37-3621

診療記録や検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な

点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。